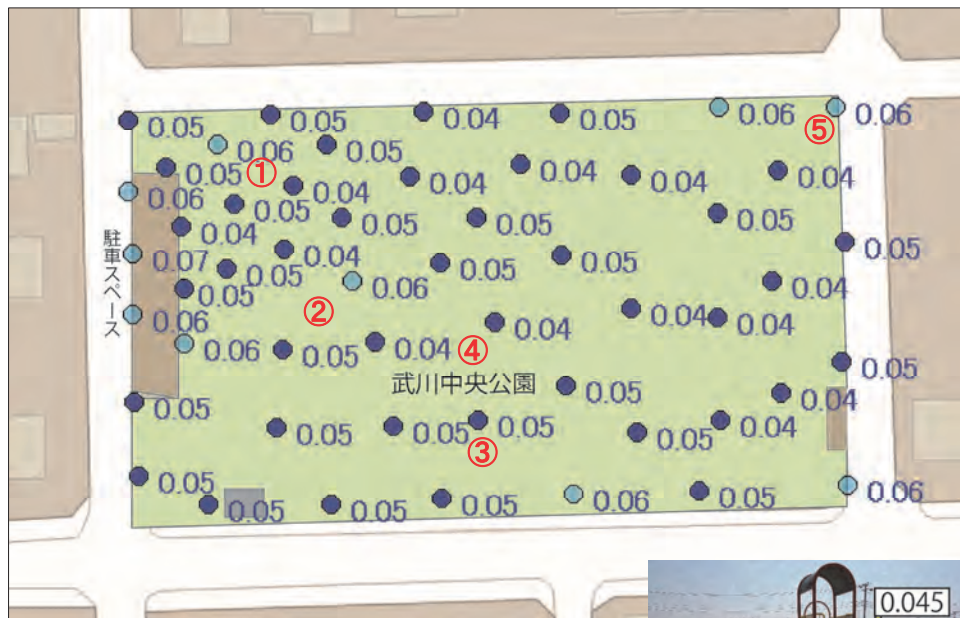
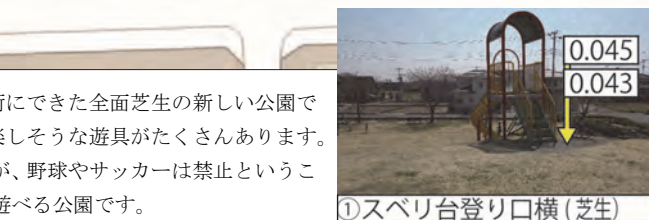


場所	武川中央公園 (深谷市菅沼1-1)		
日時	2014年3月28日 12:00~12:45	天気	晴 東の風 1m
方法	地上 50cm 高 (5cm 高)、定点測定(15 秒間測定を 5 回の平均)・徒歩による移動測定		
機器	ホットスポットファインダー (ポニー工業) CsI(Tl)+半導体型光検出器 MPPC		

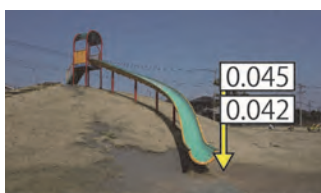


川本北小学校の西、新興住宅街にできた全面芝生の新しい公園です。小山の滑り台をシンボルに楽しそうな遊具がたくさんあります。園内はかなりの広さがありますが、野球やサッカーは禁止ということで、小さな子どもが安心して遊べる公園です。

移動測定の平均は $0.050 \mu\text{Sv/h}$ 、駐車スペースで若干高い値を測定しましたが、園内の芝生、地面はどれも心配な場所はなく、ここも深谷市内の中では、放射線量の低い公園のひとつと言えます。ただ、住宅街のなかの目立たない公園ということで、近所の子どもの利用にとどまっているようです。知られざる穴場の公園かも知れません。



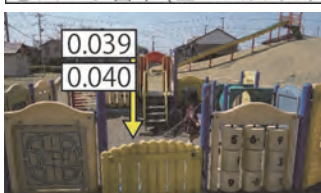
①スベリ台登り口横(芝生)



②スベリ台下(土・ゴムウレタン)



③キリンブランコ(土)

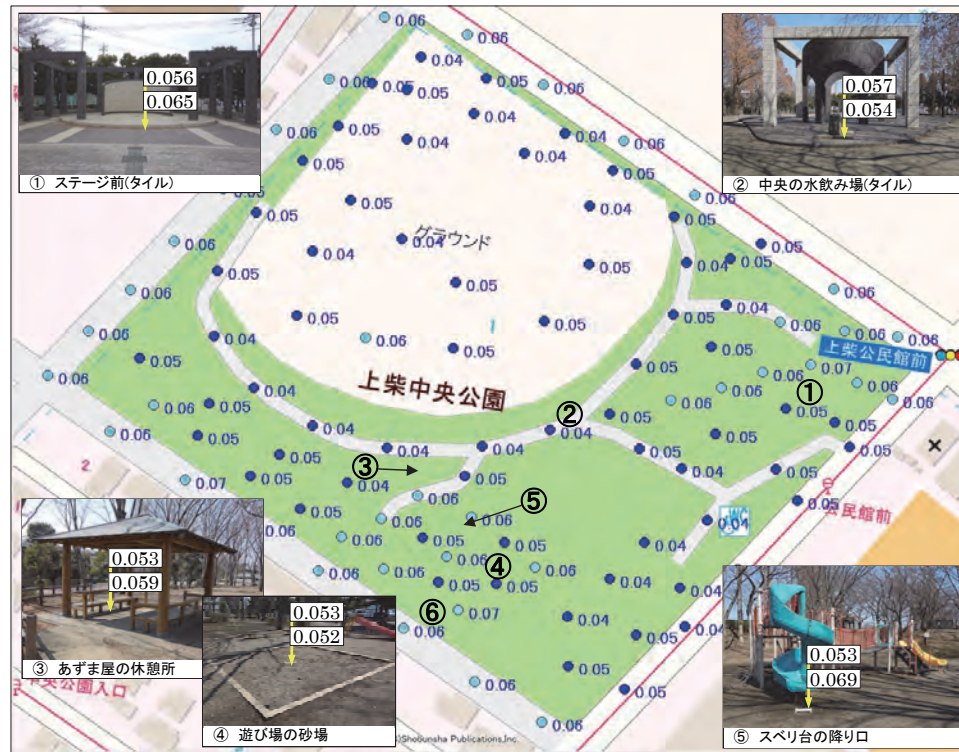


④砂場(囲いの中央)

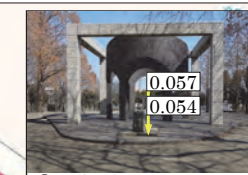


⑤北東角桜の下(芝生の上)

場所	上柴中央公園 (埼玉県深谷市上柴町西4-1-1)		
日時	2014年3月4日 午前 11:00~午後 1:30	天気	晴れ 東の風 1m
方法	地上 50cm 高 (5cm 高)、定点測定(15 秒間測定を 5 回の平均)・徒歩による移動測定		
機器	ホットスポットファインダー (ポニー工業) CsI(Tl)+半導体型光検出器 MPPC		



① ステージ前(タイル)



② 中央の水飲み場(タイル)



③ あずま屋の休憩所



④ 遊び場の砂場



⑤ スベリ台の降り口

2014年3月4日、外周の遊歩道から公園内を野球グラウンドも含めて、50cm高を移動測定し、さらに5地点で50高、5cm高の定点測定を行いました。

●子どもの遊び場の南側にミニホットスポット(?)を発見

移動測定の全体の平均値は $0.050 \mu\text{Sv/h}$ です。しかし、子どもの遊び場だけの平均値は $0.057 \mu\text{Sv/h}$ と若干高く、さらに遊び場の南の樹間(写真⑥)では、5cm高で $0.187 \mu\text{Sv/h}$ のミニホットスポット(?)を発見しました。

●瞬間的に高い数値がよく検出される

全体の平均値は低いのですが、測定中、瞬間的に高い値を検出することがよくありました。移動測定ピーク値 0.102、0.103、0.108、0.121 などが記録されています。公園内は高低差の大きい、複雑な造園がされているために、汚染の低いところ高いところに偏りが生じているのかも知れません。

なお、発見したミニスポットは 2013年9月にも観測しており、深谷市の公園緑地課に通報済みです。このときはスベリ台の降り口(写真⑤)も同様の値で、市は地面を削り取るなどして対処しましたが、半年後に測定してみて、部分的に汚染土が残っていることがわかりました。



⑥ 遊び場の南 樹間

深谷市 深谷城址公園

場所	深谷城址公園 (埼玉県深谷市本住町17)		
日時	2014年3月16日 午前10:30~12:00	天気	晴 南の風 1m
方法	地上 50cm 高 (5cm 高)、定点測定(15 秒間測定を 5 回の平均)・徒歩による移動測定		
機器	ホットスポットファインダー (ポニー工業) CsI(Tl)+半導体型光検出器 MPPC		



●深谷市内では放射線量 No1?

これまで測定した深谷市の公園の中で、最も空間線量の高い公園でした。移動測定の平均は $0.076 \mu\text{Sv/h}$ です。最近、測定した東公園 $0.044 \mu\text{Sv/h}$ (3/4)、上柴中央公園 $0.050 \mu\text{Sv/h}$ (3/4)、わんぱくランド $0.046 \mu\text{Sv/h}$ (1/24)と比べてください。

●石材の放射線量が高い

ここは城跡ということで、立派な石材がふんだんに使われた公園ですが、苔むした石材やレンガブロックからは高めの数値が測定されました。芝生部分 (写真④) と遊び場の土の部分 (写真⑦) は深谷市の平均的な値です。ブロンズ像前 (写真⑥) は芝生ですが、周囲はレンガ材で囲まれています。南入口の石垣横 (写真⑧) が最高の値となりました。遊具の近くにあり、子どもがよじ登って遊んでいるのをよく見ますが、子どもを近づけたくない場所です。



深谷市 東公園

場所	東公園 (埼玉県深谷市幡羅町14-1)		
日時	2014年3月4日 午前10:15~10:50	天気	晴れ 東の風 1m
方法	地上 50cm 高 (5cm 高)、定点測定(15 秒間測定を 5 回の平均)・徒歩による移動測定		
機器	ホットスポットファインダー (ポニー工業) CsI(Tl)+半導体型光検出器 MPPC		



2014年3月4日、桜で有名な東公園を測定しました。子どもにとって、特におもしろい遊具があるわけではありませんが、西側には、日当たりのよい芝生の小山があって、ここでは、小さな子どもが寝転んで遊んでいました。

●芝生と土の公園、園内の平均放射線量は $0.044 \mu\text{Sv/h}$ 、

徒歩による移動測定の結果は、公園外周道路の平均が $0.055 \mu\text{Sv/h}$ 、公園内の平均が $0.044 \mu\text{Sv/h}$ でした。子どもが寝転がって遊ぶ芝生の小山を詳しく測定しましたが、特に高い場所はありません。桜のシーズンになると、芝生に座ってお花見が定番の公園ですが、安心して芝生に座れます。

こうした建造物の少ない公園は、一般に測定値が均一化する傾向にあります。

また、この公園は、地面の素材による違いも小さく、特にレンガでも芝生でも土でも似たような値を測定しました。

放射能に関しては、市内でも汚染の小さい公園だと言えます。ただし、ここは工場群の一角に位置する公園で、特に化学工場が隣に接しています。この点に関しては、一応留意する必要もあると思われます。

